

1年 年間授業時数：105時間

2年 年間授業時数：105時間

3年 年間授業時数：140時間

学習目標

- 1 広い視野で、社会の様々な出来事を読み取る力を身に付ける。
- 2 資料を客観的に読み取り、いろいろな角度から分析する力を養う。
- 3 ものごとを深く見つけ、自らの考えをもち、公正に判断できる力を育む。

第1学年の目標（何ができるようになるか）

育成する資質・能力

〈地理的分野〉

- 1 我が国の国土及び世界の諸地域の諸事象や地域的特色を理解する。 [知識・技能]
- 2 調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につける。 [知識・技能]
- 3 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察する。 [思考力・判断力・表現力]
- 4 課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、議論したりする力を養う。 [思考力・判断力・表現力]
- 5 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。 [学びに向かう力・人間性]
- 6 多面的・多角的な考察や我が国の国土に対する愛情、世界の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。 [学びに向かう力・人間性]

〈歴史的分野〉

- 1 歴史に関する興味・関心を高め、原始から現代までの歴史を理解する。 [知識・技能]
- 2 歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を、その時代との関連において把握し、そのかわり方を自分の言葉で説明する力を養う。 [思考力・判断力・表現力]
- 3 日本と諸外国との交流を通し、歴史的な出来事を広い視野にたって理解する。 [知識・技能]
- 4 歴史的な出来事を理解したうえで、歴史と私たちとのつながり、現在と未来の日本や世界の在り方について、考察し、よりよい未来に向かって自ら行動する姿勢をもてるようにする。 [学びに向かう力・人間性]

第2学年の目標（何ができるようになるか）

育成する資質・能力

- 1 歴史に関する興味・関心を高め、原始から現代までの歴史を理解する。 [知識・技能]
- 2 歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を、その時代との関連において把握し、そのかわり方を自分の言葉で説明する力を養う。 [思考力・判断力・表現力]
- 3 日本と諸外国との交流を通し、歴史的な出来事を広い視野にたって理解する。 [知識・技能]
- 4 歴史的な出来事を理解したうえで、歴史と私たちとのつながり、現在と未来の日本や世界の在り方について、考察し、よりよい未来に向かって自ら行動する姿勢をもてるようにする。 [学びに向かう力・人間性]

第3学年の目標

育成する資質・能力

- 1 国民主権を担う公民として必要な基礎的教養を養う。 [知識・技能]
- 2 民主政治の意義や諸原理を理解し、社会問題に着目して自ら考えようとする態度を養う。 [思考力・判断力・表現力]
- 3 世界平和と人類の福祉増大のため、各国民が協力し合う大切さを自覚する。 [学びに向かう力・人間性]
- 4 様々な資料を多面的・多角的に考察して、自ら判断を下し、適切に表現する力を養う。 [思考力・判断力・表現力]

学習方法（どのように学ぶか）

- 1 教科書・地図帳・景観写真などの資料から、次に学習する地域を想像しながら予習をする。
- 2 授業に意欲的に参加し、理解する。【対話的な学び】
- 3 おさらい⇒反復⇒考察の流れで復習する。【主体的な学び】

おさらい

反復

考察

理解したことを確認する。

得た知識を整理し、定着させる。

学習した事柄同士を結び付けて様々な角度から考えを深めてみる。【深い学び】

評価の観点・方法

観点① 知識・技能	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめている。 【知識・技能】			
観点② 思考・判断・表現	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。 【思考力・判断力・表現力】			
観点③ 主体的に学習に取り組む態度	社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。【学びに向かう力・人間性】			
評価の方法\観点		①	②	③
学習状況観察		○	○	◎
課題などへの取り組みと提出物				◎
授業内テスト		◎	◎	
定期考査		◎	◎	

学習のアドバイス

- 地図帳や白地図・資料集を使って、学習した事柄をおさらいしてみよう。

○ 学習した事柄同士を結び付けて、考えを深めてみよう。

○ 用語の暗記ばかりでなく、言葉の意味を自分の言葉で説明できるようにしよう。

それができれば、暗記だけで定着できなかった内容が頭に入るようになるでしょう。

○ 新聞やテレビのニュースに関心をもち、それらを活用してみよう。

○ 歴史的事象が起こった場所について、常に確認する習慣をつけよう。

○ 学習した事柄同士を結び付けて、考えを深めてみよう。

○ 博物館や資料館・公共施設を訪問し、実物や本物に触れてみよう。

第1学年の学習内容（何を学ぶか）

〈地理的分野〉

教科書：新しい社会 地理（東京書籍）

副教材：ニューススタイルビジュアル地理（世界・日本）（とうほう）

〈歴史的分野〉

教科書：中学歴史 日本と世界（山川出版社）

副教材：みつけよう？と！歴史資料（とうほう），中学歴史ノート（上）（下）（山川出版社）

	育成する資質・能力 (何ができるようになるか)	学習内容／教材 (何を学ぶか)	特記事項 他
1 学 期	地 理 的 分 野	教材 （通年） 教科書・資料集・教員が作成するプリント 学習内容 ○世界の姿 地球について学び、世界の国を概観する ○世界各地の人々の生活と環境 さまざまな環境で生きる人々の生活を学ぶ ○地球上の二点間の距離の求め方を考える	
	歴 史 的 分 野	教材 （通年） 教科書・資料集・教員が作成するプリント 学習内容 ○原始と古代の日本 人類の出現、国家の誕生、日本の歴史の時代区分を学んだ後、「日本」の国の成り立ちを学ぶ。	
2 学 期	地 理 的 分 野	学習内容 ○世界の諸地域 アジア州、ヨーロッパ州、アフリカ州、北アメリカ州について学ぶ。 ○州の面積や人口をグラフ化する。	
	歴 史 的 分 野	学習内容 ○中世の日本 武家政治の成立過程について学び、武家社会がどのように変容していったかを学ぶ。	
3 学 期	地 理 的 分 野	学習内容 ○世界の諸地域 南アメリカ州、オセアニア州について学ぶ。 ○世界各地の地域調査 集めたデータを集計する方法を学ぶ。 ○さまざまな観点から日本の姿を学ぶ	
	歴 史 的 分 野	学習内容 ○近世の日本 ヨーロッパとの出会とそれが日本の社会に与えた影響を学び、信長と秀吉の全国統一について学ぶ。	

第2学年の学習内容

〈地理的分野〉

教科書：中学社会 地理的分野（日本文教出版）

副教材：地理資料集 世界・日本 2020 付属「白地図ワーク」（新学社），中学 winpass 社会 全（文理）

〈歴史的分野〉

教科書：中学社会 〔新編〕新しい日本の歴史（育鵬社）

副教材：みつけよう？と！歴史資料（とうほう），中学 winpass 社会 全（文理）

		育成する資質・能力 (何ができるようになるか)	学習内容／教材 (何を学ぶか)	特記事項 他
1 学 期	地 理 的 分 野	【学びに向かう力・人間性】 （通年） ・地域的な課題を追究し、解決しようとする態度を養うとともに、多様な文化を尊重することの大切さについての自覚を深め、追究しようとしている。 【知識・技能】 ・自然地理（地形と気候）について理解する。 ・人口と産業について基礎的な知識を身に付ける。 【思考力・判断力・表現力】 ・自然災害から身を守るためにできることを考察し、表現している。	教材 （通年） 教科書・資料集・教員が作成するプリント 学習内容 ○アフリカ州、北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州について学ぶ。 ○さまざまな観点から日本の姿を学ぶ ○日本の地形や気候について学ぶ。 ○自然災害を防ぐために、人間はどのような技術を生み出してきたのか学ぶ。	
	歴 史 的 分 野	【学びに向かう力・人間性】 （通年） ・過去を学ぶことで、現在の日本や世界の在り方について考察し、よりよい未来に向かって自ら行動する姿勢をもてるようにする。 【知識・技能】 ・武家社会の基盤がつくられていったことを理解する。 ・室町幕府の成立から戦国への時代の流れを理解する。 【思考力・判断力・表現力】 ・武士登場の理由や武家社会の変遷について考察する。	教材 （通年） 教科書・資料集・教員が作成するプリント 学習内容 ○中世の日本 武家政治の成立過程について学び、武家社会がどのように変容していったかを学ぶ。 ○近世の日本 南蛮との交流が日本社会に与えた影響、織豊政権の全国統一、江戸幕府はどのような政治を行ったのかを学ぶ。	
2 学 期	地 理 的 分 野	【知識・技能】 ・日本の地誌について基礎的な知識を理解する。 【思考力・判断力・表現力】 ・それぞれの地域の特色をかたちづくってきたものになるものは何かを考え、表現する。	学習内容 ○日本の人口減少のペースがどうなっていくのか予測してみる。 ○地域の特色の形成過程と自然条件の関係について考察する。	
	歴 史 的 分 野	【知識・技能】 ・近代化の必要に迫られたわが国が、明治維新までの経緯、立憲国家の成立までの過程を理解する。 【思考力・判断力・表現力】 ・産業革命により重工業化が進展し、国際競争力を増す一方、公害などの歪みも生じたことを考察する。	学習内容 ○近代の日本と世界 明治維新を経て、アジア最初の立憲国家が成立していく過程と、近代産業の発展と近代文化の形成について学ぶ。	
3 学 期	地 理 的 分 野	【知識・技能】 ・身近な地域の地域調査の方法について理解する。 【思考力・判断力・表現力】 ・1年に総合的な学習の時間で行った地域調査の内容をもう一度見直し、発表する。	学習内容 ○統計調査を地図にまとめる方法について学び、実際に図化してみる。 ○視点を変えて見直してみると、新たにみえてくるものがないか考察する。	
	歴 史 的 分 野	【知識・技能】 ・二つの世界大戦は世界と我が国にどのような影響を与えたのかを理解する。 【思考力・判断力・表現力】 ・二度の世界大戦が政治・外交・国際関係・国民の生活等、人類に与えた影響を考察する。	学習内容 ○近代の日本と世界 ・第一次世界大戦の背景とその影響 ・昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き	

第3学年の学習内容

【歴史的分野】

教科書：中学社会 〔新編〕新しい日本の歴史（育鵬社）

副教材：みつけよう？と！歴史資料（とうほう），図説日本史通覧（帝国書院），中学 winpass 社会 全（文理）

【公民的分野】

教科書：中学社会 公民 ともに生きる（教育出版），中学 winpass 社会 全（文理）

副教材：新編 テーマ別資料現代社会2021（とうほう），

2021年度版 ニュース検定公式テキスト&問題集(3・4級対応)（日本ニュース時事能力検定協会）

		育成する資質・能力 (何ができるようになるか)	学習内容／教材 (何を学ぶか)	特記事項 他
1 学 期	歴 史 的 分 野	【学びに向かう力・人間性】（通年） - 歴史に関わる諸事象についての課題を多面的に考察し、課題に対して主体的に追究、解決しようとする態度をもてるようにする。 【知識・技能】 - 明治維新から立憲国家に至るまでの流れを理解する。 - 軍部の台頭から戦争までの経過と、大戦が人類全体にもたらした惨禍を及ぼしたことを理解する。 - 敗戦から国家を立て直し、新しい日本の建設が進められたことを理解する。 【思考力・判断力・表現力】 - 国際協調体制が、恐慌によって一挙に崩れ、ファシズムを生み出した経緯について考察する。	教材 （通年） 教科書・資料集・教員が作成するプリント 学習内容 ○近世の日本と世界 ・戦争の勝利が、諸外国に与えた影響について学習する。 ○二度の世界大戦と日本 ・大正デモクラシーの動きを学習する。 ・世界恐慌から敗戦までの流れを学習する。 ○現代の日本と世界 ・GHQの占領政策について学習する。 ・高度経済成長から平成までの歩みを学習する。	
	公 民 的 分 野	【学びに向かう力・人間性】（通年） - 現代社会におけるさまざまな課題について関心を持ち、その解決について主体的に追究、解決しようとする態度をもてるようにする。 【知識・技能】 ・少子高齢化など、現代社会の諸課題を理解する。 ・現代社会を捉える見方や考え方の基礎を理解する。 【思考力・判断力・表現力】 ・社会生活における物事の決定過程や、きまりの意義について、身近な生活と関連付けて考察する。	教材 （通年） 教科書・資料集・教員が作成するプリント 学習内容 ○私たちの生活と現代社会 ・現代社会の特色や、文化の意義や影響について学習する。 ・現代社会を捉える見方や考え方、対立と合意、効率と公正などを学習する。	
2 学 期	公 民 的 分 野	【知識・技能】 ・日本国憲法について、制定の流れや基本原則など、基礎的な知識を理解する。 ・国や地方公共団体の政治の仕組みについて基礎的な知識を学び、主権者として何ができるかを理解する。 【思考力・判断力・表現力】 ・国や地方の政治的な課題について話し合いを行い、問題事象に対して多面的・多角的に考察する。	学習内容 ○個人の尊重と日本国憲法 ・基本的人権の尊重、国民主権、平和主義など憲法の基本原則について学習する。 ○私たちの生活と政治 ・国や地方公共団体の政治の仕組みについて、主権者の立場から学習する。	
3 学 期	公 民 的 分 野	【知識・技能】 ・市場経済における価格決定のプロセスや、金融のしくみについて理解する。 【思考力・判断力・表現力】 ・世界平和に向けた国際連合や国際社会の取り組みの意義や課題について考察する。 ・自分の考えを論述したり、相互に発表したりしながら、現代社会の諸課題について考察する。	学習内容 ○私たちの生活と経済 ・経済の基本的な概念を学習する。 ○私たちと国際社会の課題 ・国際社会における日本の役割や国際貢献のあり方について学習する ○テーマを決めてレポートを作成しよう ・社会科3分野の学習の成果をふまえ、社会科学学習のまとめとする。	